

2月12日じゃないよ
「12分の2」だよ！

校長先生の話

今日から刻む2/12

後期始業式に当たって

6日間の秋休みをどう過ごしたか

- あなたはどんな過ごし方を計画しましたか？
- どれだけ実行できたでしょうか？
- きちんと振り返りましたか？
- 自分自身で過ごし方の修正ができましたか？

1週間経った今朝、気持ち良く再会できましたか？

校長先生の6日間

- | | | |
|-----|---------------------|-------|
| 9日 | 国際バカロレア校内研修会 | 90分×4 |
| 10日 | 教育委員会と打ち合わせ | 90分×4 |
| 11日 | 埼玉新聞創刊75周年記念講演・記念式典 | 90分×2 |



校長先生の6日間

- 9日 国際バカロレア校評議会 90分×4
- 10日 教育委員会 90分×4
- 11日 埼玉新聞創刊75周年記念講演・記念式典 90分×2
- 12日～14日 **楽しみにしていた3連休！**

**「これまでに経験
したことのない」
台風が接近！**

台風19号の襲来

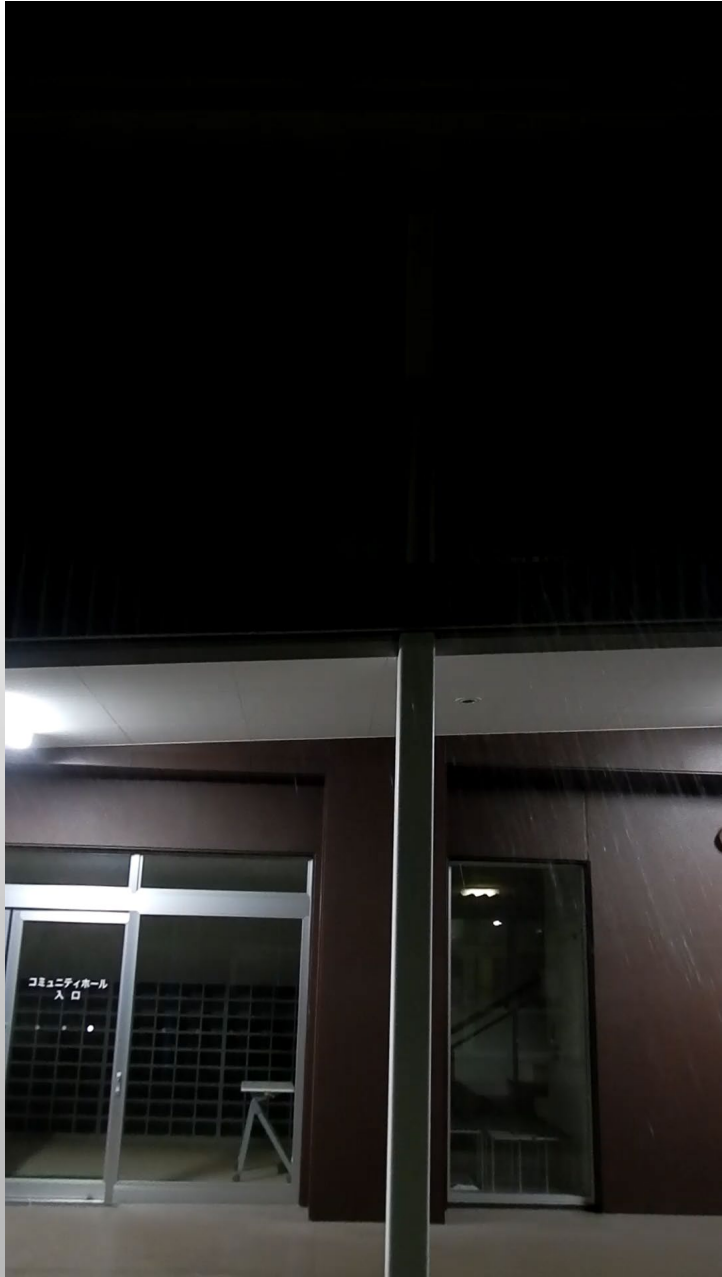
12日午前10時から市内の小中高校など全198カ所の避難所を開設
一斉開設は、2011年3月11日の東日本大震災以来

大宮西高校も指定避難所なので、体育館を避難所として開放

避難所運営訓練を間近に控え、市の担当職員と近隣自治会役員の皆さんと、西高で打ち合わせ会議を行ったばかり

いざという時に避難所をどう開設して、どう運営するかというシミュレーションはしているが、実際に避難所を開設した経験は無い

前日のうちに屋外に置いてあるものを屋内に入れたり、
道路沿いの横断幕を全部外したりして、暴風雨に備えた



嵐の「後」の静けさ



後期に実施されるもの

Club Activity

3G Project、L D T、S Aの本格化

第2回ポートフォリオ検討会（三者面談）

2020年度の具体的な計画

何よりも・・・日々の授業での学習の充実

今週土曜には大宮区避難所運営訓練（本校も体育館で）

参加希望者（20名まで）は明日までに鈴木先生へ

後期の生活・学習を、自分でどうプロデュースするか

前期に、そして秋休みに・・・

- あなたはどんな過ごし方を計画しましたか？
- どれだけ実行できましたか？
- きちんと振り返りましたか？
- 自分自身で過ごし方の修正ができましたか？

何ができて、何ができなかったのか、
なぜできなかったのか、どうすればできるようになるのか、
振り返って考えて、想像して相談して、チャレンジしよう！

2019 年度 後期始業式 校長式辞（講話）

<スライド1> タイトル

<スライド2>

皆さん、6日間の秋休みをどう過ごしましたか？

あなたはどんな過ごし方を計画しましたか？

どれだけ実行できたでしょうか？

きちんと振り返りましたか？

自分自身で過ごし方の修正ができましたか？

そして、1週間経った今朝、気持ち良く再会できましたか？

<スライド3>

校長先生はどうだったの？って？ ではここで、私の6日間を紹介します。

9日の水曜日には、国際バカロレア機構から講師の先生を招いて、先生方全員の校内研修会を行い、ブリティッシュヒルズと同じく90分4コマの学習をしました。脳ミソがパンパンになりました。

10日の木曜日には、さいたま市教育委員会の方々と、これもほぼ丸一日かけて、後期と来年度に向けた打ち合わせを行いました。また、脳ミソがパンパンになりました。

11日の金曜日には、ソニックシティのパレスホテルで行われた埼玉新聞創刊75周年記念講演・記念式典に招かれ、グローバル化と国際情勢にまつわる講演を聴き、大野県知事や清水市長はじめ各市町村長や国会・県議会・市議会議員などに交じって式典に出席して来ました。学校の先生で招待されたのは私一人かも知れません。MOISがそれだけ注目を集めているということだと思います。

<スライド4>

12日から14日の3連休には、いくつかの事務仕事とこの始業式の準備以外には珍しく仕事の予定もなく、楽しみにしていました。

ところが、これまでに経験したことのない規模の台風が、関東地方に接近して来ました。

<スライド5>

この台風19号の襲来に向け、さいたま市では12日午前10時から市内198カ所の避難所を開設することを決めました。これは2011年3月11日の東日本大震災以来、8年半ぶりとなります。皆さんの中にも、近所の避難所に避難した人がいるかも知れませんね。

大宮西高校も指定避難所になっていますから、体育館を地域住民の皆さんに避難所として開放することになりました。

実は、毎年10月に行われる大宮区の避難所運営訓練を間近に控え、先週の月曜日に西高で市の担当職員と三橋4丁目2丁目の自治会役員の皆さんと、打合せ会議を行ったばかりでした。

しかし、いざという時に避難所をどう開設して、どう運営するかというシミュレーション

は、私も今年で5回目になりますが、実際に避難所を開設した経験はありません。
前日のうちに屋外に置いてあるものを屋内に入れたり、道路沿いの横断幕を全部外したりして、暴風雨に備えました。
MOIS でも、先生方で手分けして校舎内全ての部屋の窓の施錠を確認しました。

<スライド6>

さて当日の様子です。

12日の日中から少しずつ避難して来る方がいましたが、今回は自主避難が前提でしたから、一人暮らしのお年寄りなど、災害弱者と言われる方が中心でした。

市外にお住まいの方から、西高近くに住む高齢のご両親を心配して、避難所の混雑状況を問い合わせる方や、鴨川沿いにお住まいの方から、指定されている避難所は別なんだが、西高が近いので避難しても良いかという問い合わせもありました。

もちろん「大丈夫です、くれぐれも気を付けておいでください」と答えました。

また、自主避難は食料や飲料水を各自で持参することが原則ですので、いったん帰宅して、出直す方もいました。

しかし、鴨川と鴻沼川が氾濫危険水域に達したことにより、午後8時頃に避難勧告が出されると、体育館には近隣から98の方が避難して来ました。

動画はその頃の外の様子です。また、写真は体育館の中の様子です。

ここで、今回、本校ではありませんが、別の指定避難所に避難したという、栄養士の古川先生にその時の様子をお話しいたします。

〔古川先生の体験談〕

古川先生、ありがとうございました。これからも美味しい給食を作ってください。

<スライド7>

さて、暴風雨も深夜にかけて徐々に治まりを見せ、多くの方々が深夜0時過ぎには帰宅して行きました。

この写真は13日午前3時に、体育館への通路からグラウンドに向かって撮影したのですが、きれいな満月と星々が輝いていました。

「嵐の前の静けさ」ならぬ「嵐の後の静けさ」を実感させるものでした。

しかし、実はこの写真は、荒川が氾濫危険水域に達し、西区、桜区、南区の荒川沿い地域に避難指示が出された直後に撮ったものです。

静かに見える月夜も、辺りには防災無線の避難を呼びかける声と、走り回るパトカーのサイレンの音、警察官の「もうすぐ荒川が溢れます。今すぐ避難してください。」という声が響いていました。

すると近隣から再び体育館に避難して来る方がいました。しかし西高の避難所機能は、洪水時には校舎の3階以上とされています。

さいたま市のハザードマップでは、近くの鴨川が氾濫しても、グラウンドは水没するものの、校舎は大丈夫だと想定されています。あくまでも想定ですが。

しかし、荒川が氾濫すると、5m程度の洪水が想定されており、皆さんが今いるコミュニティホールは水没するとされています。洪水が押し寄せて来たら、たとえそれが2mの

高さであっても、体育館に避難している方々を校舎に誘導するのは不可能です。
あらためて本校体育館2階アリーナの高さを思うと、校舎の2階よりは高く、3階に近い高さがあります。さて、どうしたものか、と思案していると、大宮区役所から緊急電話で、「西高周辺は避難指示の対象ではないので、大丈夫です。」との連絡が入りました。
一安心ではありましたが、本校の避難所としての課題も見えました。
その後、辺りがようやく落ち着きを見せたのは、午前4時半ころでした。この写真が、その頃のグラウンドと月です。
何度もグラウンドを見に行ったのは、水が寄せてくれば、まずグラウンドが水没するはずだからです。テレビのアナウンサーは「決して川の様子を見に行かないでください。」と繰り返します。その通り、今回も何人もの方が、川の様子を見に行行って行方不明になっています。しかし、グラウンドの様子を見て、水が寄せてきたら、避難している方々を校舎3階に誘導しなければならないと考えると、見に行かないわけにはいかないと思いました。
結果として、最後までグラウンドが水没することはありませんでした。しかし、今後の避難所の運営に大きな課題があることが分かりました。
夜が明けて、荒川の氾濫危険性が低下したことが確認されて、本校の避難所は13日午前11時に閉所しました。赤ちゃんからお年寄りまで、一人の怪我人も病人も出さずに運営できたことは良かったと思います。
しかし、今朝の時点で、全国では58人の死者と15人の行方不明者が出たと報道されています。中には、自動車で避難中に道路が崩れて川に転落し、母親と女の子が亡くなり、あと2人が行方不明というケースもあります。病死と違って、死の直前まで自分が命を落とすなど予想もしていなかったでしょう。非業の死と言いますか、なんともお気の毒です。亡くなった方々のご冥福をお祈りします。

<スライド8>

さて、話を戻して、後期に向けての話をします。
後期では、いよいよ待ちに待ったClub Activityが本格的に始まります。楽しみですね。
でも、今日この後に、担当の福島先生から皆さんに残念なお知らせがあるようです。
3G Project、LD T、SAも本格化し、少しずつ皆さん自身で学習の内容や計画を考えるように変わっていきます。
11月中旬には2回目のポートフォリオ検討会が三者面談の中で行われます。7月下旬よりレベルアップした内容を期待します。
また来年2020年度の学校行事などについて、先生方や教育委員会だけでなく、皆さんと一緒に具体的な計画を進めて行かなければなりません。
そして何よりも、日々の授業での学習の充実を目指しましょう。初めての評価を目にして、自分は何ができるようになっていて、何ができるようにならなければいけないのか、分かったと思います。がんばりましょう。
もう一つ、先ほど話した避難所運営訓練が今週末の土曜日に本校であります。参加予定の生徒が9名いますが、20名までは参加可能だと聞いています。もし参加希望者が多ければ、少し相談してみますが、炊き出しの非常食の関係などで、今回は限定20名とのことです。追加で希望する生徒がいれば、明日までに理科の鈴木先生に申し出てください。

<スライド9>

最後のスライドです。

さあ、皆さんは後期の生活や学習を、自分自身でどうプロデュースしますか？

前期に、そして秋休みに行った計画・実行・振り返り・修正を踏まえて、何ができて、何ができなかったのか、なぜできなかったのか、どうすればできるようになるのか、振り返って、自分で考えて、想像を巡らせて、周りの人にも相談して、チャレンジしよう！

えっ？ 「校長の6日間」の6日目、連休最後の昨日は何をしていたのかって？

決まってるじゃない、このプレゼン資料を作ってたよ、9時間かけて。